

- WhatsNew を使うと手軽に CMS (コンテンツマネジメントシステム) を導入することができます。
  - 基本的な使い方は What'sNew やニュース、トピックスの更新システムですがアイデア次第で何にでも応用できます。
  - RSS ページを生成することができますので RSS 対応ブラウザや RSS リーダーに登録することや閲覧することができます。(動的、静的 HTML 書き出しに対応)
  - PHP のページから表示プログラムを呼び出して表示することができます。
  - 【使われ方例】What'sNew として(例1、例2、例3……他多数)
  - WhatsNew を使うと簡単に QandA ページを作成できます。体験ページへ
  - WhatsNew を使うと簡単にブログタイプの ホームページを作成できます。体験ページへ
  - WhatsNew はデータベース・エンジンを使用しない簡易データベースとしてお使いいただけます。
  - 【使われ方例】簡易データベース、検索機能、商品管理機能として(中古バイク検索、商品検索、不動産検索、求人サイト、商店街……他多数)
  - WhatsNew はレインズ(REINS)社団法人近畿圏不動産流通機構が提供する不動産物件情報システムからダウンロードした検索 CSV ファイルから簡単にインポートすることができます
  - WhatsNew は商品ページ自作タイプのショッピングカートと組み合わせて使うと商品ページの編集が簡単に行えます  
しかも商品ページのデザインはテンプレートを使って自在に行えます。
- 商品ページの表示 (商品ページの表示までが WhatsNew カートボタンからはカート CGI Hal networks 様の cart\_hal\_pro を例として使用しています)
- 商品ページの管理者画面の表示 (ID、パスワードはどちらも guest )です。
- ホームページは作ったけど、HTML の知識がないので更新ができない。
  - たくさんの店の集まりである商店街、テナントビル、商業施設などで各店ごとにページの作成、管理をしたい。
  - 会社の最新情報や商品情報を HTML の知識がない担当者が、作成ソフトや FTP を利用しなくても簡単に登録したい。
  - しかも費用をかけずに登録、更新したい。
  - テンプレートの挿入タグによって更新データを表示させますので画面は自由に設計、デザインすることができます。
  - 文字情報の他、画像、CSV ファイルも同時に表示できます。
  - 静的な HTML を生成することも可能です。
  - CSS ファイルや javascript ファイルもテンプレートに指定できますので、静的ページ書き出し機能を使えば CSS ファイルを変更することができます。
  - PDF ファイルとして公開したいデータがあるので簡単に登録、表示させたい。
  - 簡易データベースとしての登録機能や検索機能を持っていますデータベースエンジンを使わずにデータ登録、検索表示が可能です。
- 10,000 件のデータを DB エンジンを使わずに処理している例【フェイレイ(中古レコード、CD オンラインショップ)】
- 親ジャンル、子ジャンルの機能を使うと子ジャンルで複数の登録者が親ジャンルにデータを登録できます。
- メニュー、詳細画面に複数のバナー画像から1つを順番またはランダムに表示させることができます。
  - CSV ファイルのインポート、エクスポートが可能です。
  - 携帯電話での表示、データ編集が可能です(HTML に対応、機種によっては動作しない場合があります)。
  - フォームメールプロと連動させるとフォームメールプロのデータを WhatsNew で編集、検索、表示することができます。
  - 通常の管理者が登録した情報ページを2段階の上級管理者の承認を得てから表示させることができます。(承認が得られていないとホームページには表示されません)
  - ID、パスワードを使って閲覧制限をかけることができます。
  - フラッシュビデオ(FLV)を登録してページ内で再生させることができます。(要 FLV プレーヤー)
  - WhatsNew のカスタム項目に登録した「緯度,経度」または「住所」から Google Map を詳細ページに表示することができます。
- 住所から緯度経度を自動取得する機能があります。
- その他の使い方としては商品紹介、不動産物件の管理検索、メンバー紹介、Q&A、製品カタログ、リンク集、議事録、会報など、テンプレート HTML ファイルを工夫することであらゆるページに応用してページを生成、更新することができます。
  - プログラムソースはシフト JIS、EUC 版があり、テンプレートや HTML のソースで使用する漢字コード(シフト JIS、JIS、EUC、UTF-8)を選びません。